

別紙②

書籍『データインフォームドな都市と交通—データを起点とした対話と共創の新たなまちづくりの挑戦—』の目次・編著者情報

書籍目次

はじめに

巻頭言 データインフォームド都市・交通学への期待

第1章：データインフォームドな都市と交通とは

1. 都市と交通をめぐる構造的理解：歴史・課題・これからの時代に必要な思考
2. 「データインフォームド」とは何か

第2章：データインフォームドな都市と交通の探求① 実務からの洞察

1. 鉄道・沿線開発・ウェルビーイングの統合戦略 —小林一三モデルの進化と阪急型TOD—
2. 都市再生の魂 —化学変化を起こす豊島区のまちづくり—
3. データインフォームドな社会に向けた現在地と未来
4. スマートシティ 5.0 —会津若松の挑戦—

第3章：データインフォームドな都市と交通の探求② 研究の最前線

1. 行動と空間のデータが拓く商業施設デザインの可能性
2. 文脈の中に位置づけられる「人間らしい」多様な移動
3. 沿線開発が人々の経験やアーバンレジリエンスに与える影響

第4章：データインフォームドな都市と交通の探求③ データと基盤

1. 都市・交通分野に必要なデータ基盤の要件
2. 「n=1 のビッグデータ」が変えるまちづくり
3. データで切り拓く都市・交通の価値創造

本書を読まれた皆さまへ

編著者情報

責任編集・はじめに

東京大学 モビリティ・イノベーション連携研究機構

長谷川 悠 特任研究員

巻頭言

東京工科大学 教授

東京大学 名誉教授

須田 義大

第1章

東京大学

モビリティ・イノベーション連携研究機構

社会連携研究部門 データインフォームド都市・交通学 特任教授・部門長

本務：生産技術研究所

大口 敬 教授

モビリティ・イノベーション連携研究機構

長谷川 悠 特任研究員

株式会社 AMANE 取締役

一級建築士

齊藤 せつな

第2章

北大阪急行電鉄株式会社 取締役会長、前 阪急電鉄株式会社 専務取締役

上村 正美

AiCT コンソーシアム代表理事

兼務：アクセンチュア株式会社 執行役員

兼務：アクセンチュア・イノベーションセンター福島 センター共同統括

海老原 城一

株式会社ビーアイシーピー・データ 取締役 COO

佐伯 諭

鎌倉市 政策企画監

馬場 晋一

第3章

東京大学

モビリティ・イノベーション連携研究機構

社会連携研究部門 データインフォームド都市・交通学 特任教授・部門長

本務：生産技術研究所

大口 敬 教授

モビリティ・イノベーション連携研究機構

社会連携研究部門 データインフォームド都市・交通学 特任教授

本務：空間情報科学研究センター センター長

兼務：生産技術研究所

関本 義秀 教授

モビリティ・イノベーション連携研究機構

社会連携研究部門 データインフォームド都市・交通学 特任准教授

本務：生産技術研究所

本間 健太郎 准教授

大学院 情報学環

澁谷 遊野 准教授

大学院 人文社会系研究科

瀧川 裕貴 准教授

生産技術研究所

田端 祥太 助教

空間情報科学研究センター

Zhao Chenbo 特任助教

モビリティ・イノベーション連携研究機構

長谷川 悠 特任研究員

大学院 情報学環

山口 侑平 特任研究員

第4章

阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室 DX プロジェクト推進部

日下部 貴彦 データアナリシスディレクター

モビリティ・イノベーション連携研究機構

社会連携研究部門 データインフォームド都市・交通学 事務局

本書を読まれた皆さまへ

阪急阪神ホールディングス株式会社 代表取締役社長 グループ CEO /

公益社団法人関西経済連合会 副会長

嶋田 泰夫

(以上)